

長野保健医療大学

教員紹介



氏名	宮脇 利幸 Miyawaki Toshiyuki
職位	准教授
学歴・学位・職歴	龍谷大学経済学部経済学科 神戸大学医療技術短期大学部作業療法学科 東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻博士課程前期修了 群馬大学大学院保健学研究科博士後期課程修了（保健学博士） 社会福祉法人四天王寺悲田院（作業療法士） 信州大学医学部保健学科作業療法学専攻 介護老人保健施設 すばらしき仲間たち 他
担当科目	老年系作業療法治療学，老年系作業療法治療学演習 日常生活活動学 日常生活活動評価学 解剖学実習（筋系，神経系，体表解剖） 他
研究分野	リハビリテーション科学
業績	（著書） 私たちのハウツウ地域リハ（共著），三輪書店（1991） 教養としての医療（共著），信濃毎日新聞社（1994） 老人施設のリハビリテーション（共著），三輪書店（1995） レクリエーション（共著），三輪書店（2004） （学術論文） 四肢麻痺障害者の住宅改造．信州大学医療技術短期大学部紀要 19：43-48（1993） 姿勢が手掌部発汗量に及ぼす影響．発汗学 1（2）：116-118（1994） 脳性麻痺児への脳卒中上肢機能検査（MFT）の有用性の検討．作業療法 18：38-48（1999）

特別養護老人ホームでの作業療法士の一関わり. 長野県作業療法士会学術誌 18 : 67-73 (2000)

よりよいレクリエーションをおこなうために. 長野県作業療法士会学術誌 22 : 84-92 (2004)

アキレス腱離断にともなう坐骨神経変性の検討. 長野県作業療法士会学術誌 25 : 106-113 (2007)

運動器疾患を有する高齢者の気分の変調と運動・生活機能との関連性. KITAKANTO MEDICAL JOURNAL 65 (2) : 127 -140 (2015)

Relationship among motor function, ADL disability, and psychological concerns in elderly people with locomotive disorders. Journal of Orthopaedic Science 22 (2) : 339-344 (2017)

等

(学会発表)

施設老人と在宅老人の抑うつ度について. 第 26 回日本作業療法学会 (1992)

Housing Modification for Quadriplegics. 11th Int. Congress of WFOT (London) (1993)

姿勢の違いによる精神性発汗量の比較検討. 第 28 回日本作業療法学会 (1994)

脳性麻痺児への脳卒中上肢機能検査 (MFT) の有用性の検討. 厚生省心身障害児 (者) の治療ならびにリハビリテーションに関する総合的研究平成 8 年度報告会 (1997)

Investigation on Depression States in Elderly People at Home And in Care Institutions. 12th Int. Congress of WFOT (Montreal) (1998)

特別養護老人ホーム入所者の基本動作能力と ADL. 第 39 回日本作業療法学会 (2005)

アキレス腱離断にともなう坐骨神経変性の検討. 第 112 回日本解剖学会全国学術集会 (2007)

運動器疾患を有する高齢者の気分とロコモスコアとの関連. 第 26 回運動器科学会 (2014)

山村地域在宅高齢者の移動能力と生活支援状況からみた閉じこもり防止要因の分析. 第 52 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (2015)

運動器疾患を有する高齢者におけるロコモ 25 の継時的変化と抑うつ感情との関連. 第 50 回日本作業療法学会 (2016)
等

メッセージ

リハビリテーションは未だ発展途上の領域です.
学びの中から発見があり, 自ら見いだした知識は直接, 人々を助ける力となります.
そんな作業療法というものを学んでみませんか.

E-mail

miyawaki.toshiyuki@shitoku.ac.jp